

JForest

# 香川東部森林組合



発行／香川県さぬき市寒川町石田東甲1708番地2

TEL 0879(43)0588

FAX 0879(43)0558

## 暑中お見舞申し上げます



香川東部森林組合  
代表理事組合長  
有馬 督治

残暑厳しい折、組合員の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は組合運営に絶大なるご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、東日本大震災、各地でのゲリラ豪雨、今年に入ってから九州北部地方を襲った記録的な豪雨により多大な被害が出ております。被災された皆様方に、心よりお見舞い申し上げますと共に一日も早い復興をお祈り申し上げます。

本年度の通常総代会は去る5月30日(水)午後1時30分からさぬき市寒川町農村環境改善センターで開催し、事業報告並びに事業計画など8議案を上程しました。上程しました議案は全て原案のとおりご承認頂きましたことをご報告申し上げます。

また、平成23年度事業につきましては、治山事業などの公共事業が大幅に落込む中で、森林・林業再生事業の切捨て・搬出間伐、造林事業、保全事業等の各事業を、役職員・整備員が一丸となり実施するとともに、高性能林業機械等による経費の削減に努めた結果、総収益は4億6千5百万円と昨年度に比べ少し減少となりましたが、税引き前当期純利益は計画を上回る774万円を上げることができました。これも組合員をはじめ関係機関のご指導、ご鞭撻の賜物と心から感謝申し上げます。

さて、国においては「森林・林業再生プラン」が策定され、10年後の木材自給率を50%以上に目指すべき姿として、森林法の改正を行い森林経営計画制度が創設され、今年度からスタートしました。それに伴い造林補助金も直接支払制度と改められ、森林経営計画を樹立しないと補助金が受けられなくなります。そこで当組合におきましてはこの計画に積極的に取り組み、計画的な事業の推進に努めてまいります。計画樹立に際しましては組合員の皆様方のご理解とご協力が必要となります。その節はなにとぞよろしくお願い致します。

最後になりましたが、皆様方のご健勝をお祈り申し上げますと共に、今後とも、ご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。ご挨拶と致します。



高性能林業機械による間伐材搬出作業

# 平成24年度通常総代会開催

開催日時 平成24年5月30日(水)PM1:30～

場所 さぬき市寒川町農村環境改善センター

総代総数197名(出席総代数127人、委任状1人、書面議決書34人、合計162人、出席率82.2%)

議長 志度地区総代 白井 義憲氏

## 総代会提出議案

### 第1号議案

平成23年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案承認について

### 第2号議案

平成24年度事業計画設定について

### 第3号議案

平成24年度事業資金借入最高限度額の決定について

### 第4号議案

一組合員に対する貸付金の最高限度額及び貸付金利率の決定について

### 第5号議案

債務保証の最高限度額の決定について

### 第6号議案

余裕金の預入先金融機関の決定について

### 第7号議案

造林補助金取扱手数料及び受託手数料の決定について

### 第8号議案

役員報酬額承認について

平成24年度通常総代会提出議案はすべて原案のとおり承認されました。

## 総代会の様子



有馬組合長挨拶



白井議長による議事進行



総代さんによる質問風景



議決風景

# 平成23年度決算状況

## 平成23年度 財産状況

(単位:円)

(単位:円)

資産の部		
1	流動資産	398,571,329
2	有形固定資産	81,504,768
3	無形固定資産	74,984
4	外部出資金	25,535,000
5	その他資産	5,389,370
6	繰延資産	2,504,129
	資産合計	513,579,580

負債の部		
1	流動負債	101,684,603
2	固定負債	28,144,915
	負債合計	129,829,518
純資産の部		
1	出資金	188,341,000
2	剰余金	195,409,062
	純資産合計	383,750,062
	負債及び純資産合計	513,579,580

## 平成23年度 事業の収支

(単位:円)

事業区分	収入金額	支出金額	損益	
1 指導部門	13,692,143	1,769,818	11,922,325	
2 販売部門	12,413,195	11,709,177	704,018	
3 森林整備部門				
	① 森林整備	226,405,527	197,592,913	28,812,614
	② 利用	189,745,258	133,729,407	56,015,851
	③ 福利厚生	142,348		142,348
	④ 購買	23,417,960	20,720,773	2,697,187
⑤ 金融	3,000		3,000	
合計	465,819,431	365,522,088	100,297,343	

## 平成23年度 損益計算書

(単位:円)

科目	小計	合計
1 事業	事業総収益	465,819,431
	事業総費用	365,522,088
	事業総利益	100,297,343
2 事業管理費	事業管理費	87,391,290
	事業利益	12,906,053
3 事業外損益	事業外損益	1,117,147
	経常利益	14,023,200
4 特別損益	特別損益	-6,275,452
	税引前当期純利益	7,747,748
5 法人税及び住民税	-5,700,000	
6 当期剰余金		2,047,748



# 平成23年度 剰余金処分

(単位:円)

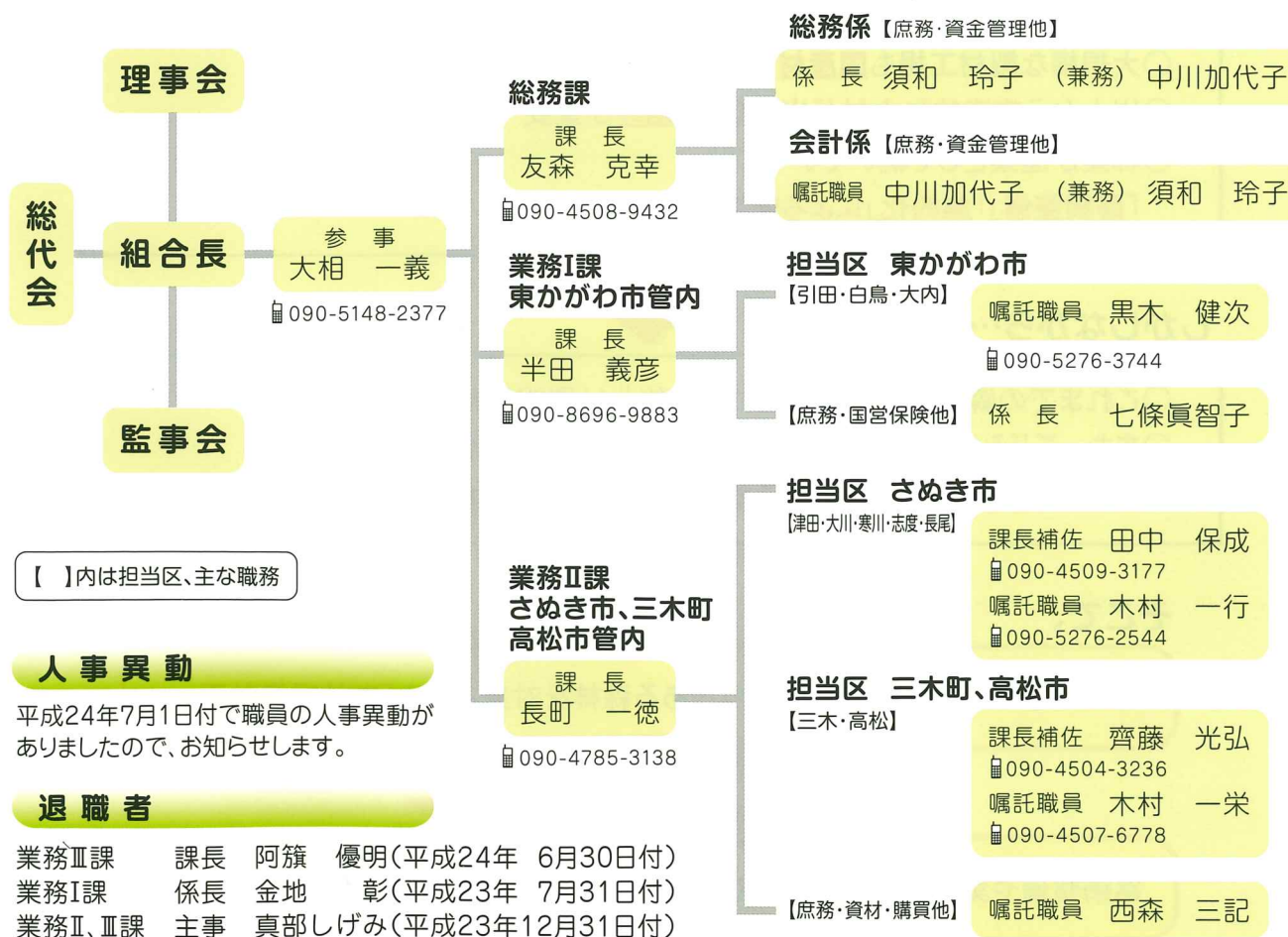
摘 要	積 算 内 訳	内 訳	小 計	合 計
I 当 期 未 処 分 剰 余 金				
1 前 期 繰 越 金			2,853,355	
2 当 期 剰 余 金			2,047,748	
II 任 意 積 立 金 取 崩 額			0	0
計				4,901,103
III 剰 余 金 処 分 額				
1 法 定 準 備 金	当期剰余金の1/5以上		1,000,000	
2 出 資 配 当 金	出資金の1%		1,883,410	
3 任 意 積 立 金				
(1)損失補填積立金				
計				2,883,410
IV 次 期 繰 越 剰 余 金				2,017,693



(注)・次期繰越剰余金の内2,000,000円は教育情報資金である。  
 ・平成23年度の出資配当金は組合で預り、平成27年度に支払する。

## 香川東部森林組合組織図

平成24年7月1日現在



様々な分野で施策を推進し、組合員の皆様に計画的で効率的な事業を全力で展開してまいります。

国において「森林・林業再生プラン」が策定され  
10年後の木材自給率50%以上を目指し

# 今年度から森林経営計画が スタートしました!

## 森林経営計画の概要

### なぜ「森林経営計画」が必要なのか?

- 先人の努力で植えられ育てられた人工林が利用段階に
- 大規模な製材工場も国産材の供給を期待
- 川上から安定的に木材が出てくる仕組みが重要
- 林業が産業として続いていくには  
「路網整備」「集約化」による効率化が必要

しかしながら…

- これまでの森林施業計画に基づく集約化は取組みやすいところだけ
- また、ぶどうの房により対象森林が変幻自在で継続性に欠ける
- 真の意味での効率化を進めるための「器」(=計画)が必要

そこで、

地形界でくくられた面的まとまりがある森林を対象とする「森林経営計画」

計画と支援がより密接な関係

路網整備や集約化による搬出間伐等へ支援する「直接支払制度」

## 「森林経営計画」を作成すると？

- 植栽、下刈り、間伐などに**直接支払の支援が受けられる**  
(**森林経営計画をたてないと基本的に支援はなし**)
- 費用負担を減らして、計画的に森林の手入れ**が進められる

森林経営計画を作成するには…

**林班又は複数林班の1/2以上の面積の森林をまとめる必要**

林班がどんどん計画対象森林で埋まっていくと…

- ・路網が入れやすくなる!
- ・集約化して(まとめて)森林の手入れが行える!

→**森林経営計画**は

**「手出しが少ない」「儲けが出る山の手入れ」の第一歩!**

森林をまとめる合意形成の費用は「**森林整備地域活動支援交付金**」で支援

## 森林経営計画の概要

隣接していない林班は、一体でない



A

河川で分断されている箇所は、一体でない



B

大尾根で分断されている箇所は、隣接しているが、一体でない



C

森林は点在しているが、同一林班であるものは、一体である



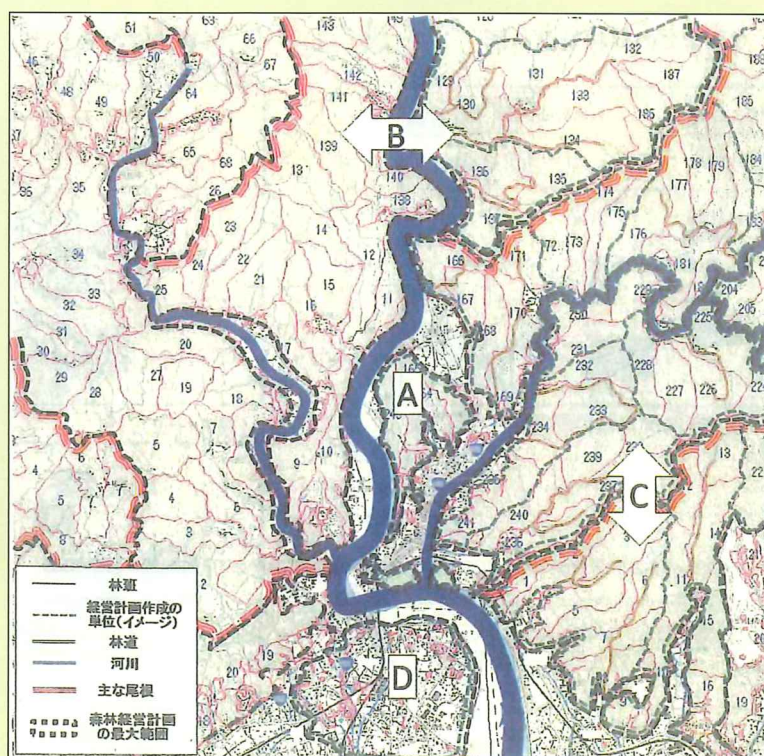
D

(他林班とは一体でない)

森林経営計画の最大の範囲をイメージ

### 森林経営計画の作成エリア

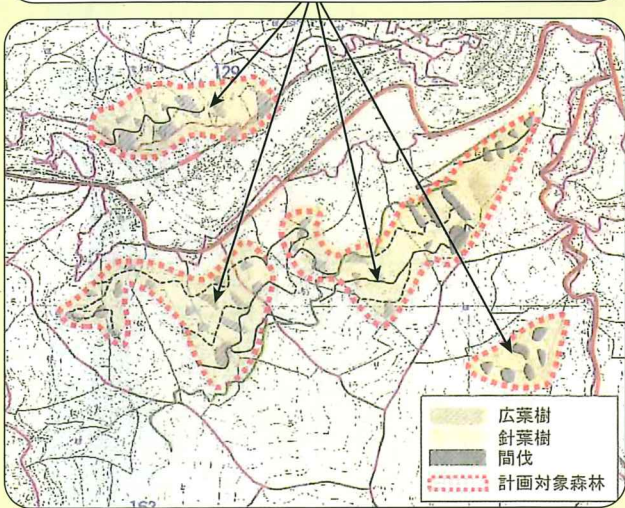
路網の一体性、路網開設のしやすさ、施業上の一体性を勘案し、森林経営計画のエリアを設定



# 面的規律の強化

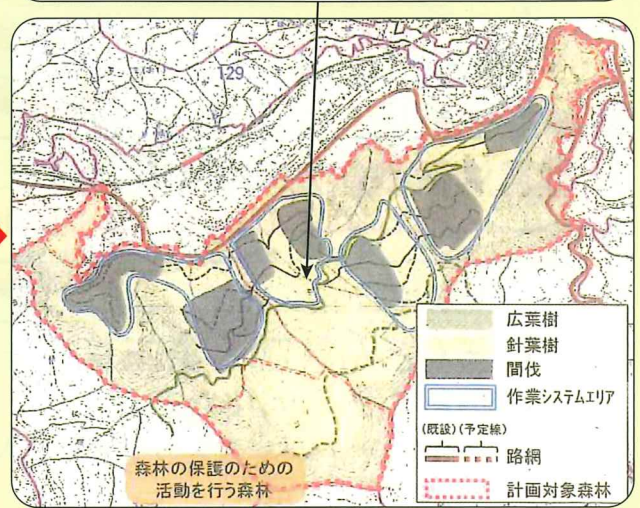
## 改正前(森林施業計画)

森林所有者等が権原を有する森林のうち当面の施業を行う森林について作成する計画



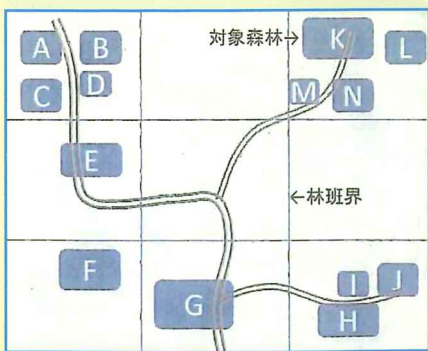
## 改正後(森林施業計画)

森林所有者又は森林経営の受託者が作成する面的なまとまりの下で自ら森林経営を行う計画



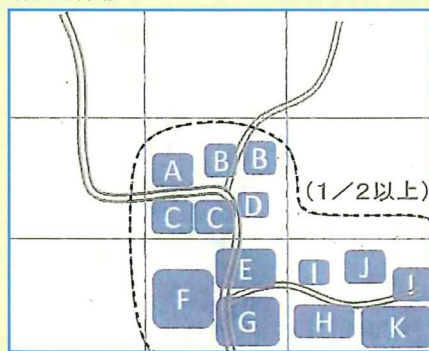
# 森林経営計画の種類(属地計画と属人計画)

## ○これまでの森林施業計画

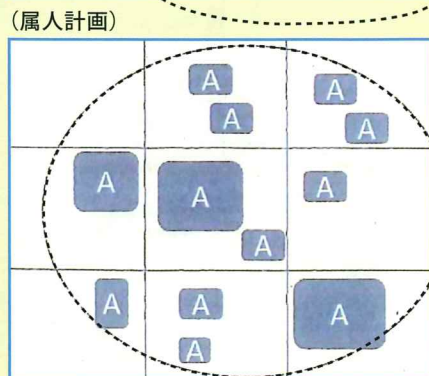


→車で一時間以内の範囲内にあること

## ○森林施業計画(属地計画)



→地形その他自然条件等から一体として整備することを相当とする森林の範囲内(林班又は隣接する複数林班)にあること



→単一の経営主体が自ら所有し、及び森林経営を受託している一体として整備することを相当とする森林(自ら所有している森林が100ha以上)

※詳しくは、東部森林組合までお問い合わせください

# 森林の土地所有者届出制度

平成23年4月の森林法の法改正により平成24年4月以降、森林の土地の所有者となった方は市町村長への事後届出が必要となりました。

## 届出対象者

個人、法人を問わず、売買や相続等により森林の土地を新たに取得した方は、面積に関わらず届出をしなければなりません。ただし、国土利用計画法に基づく土地売買契約の届出を提出している方は対象外です。

## 届出期間

土地の所有者となった日から90日以内に、取得した土地のある市町村の長に届出をしてください。

## 届出事項

届出書には、届出者と前所有者の住所氏名、所有者となった年月日、所有権移転の原因、土地の所在場所及び面積とともに、土地の用途等を記載します。添付書類として、登記事項証明書(写しも可)又は土地売買契約書など権利を取得したことが分かる書類の写し、土地の位置を示す図面が必要です。

詳しくは、所有者となった土地がある市役所・町村役場、香川県みどり整備課、香川県東部林業事務所までお問い合わせください。

# お知らせ

## ○組合員の方に次のようなことがありましたら必ず組合に届出をお願いします。

- ①山林を売却し、所有山林面積が0.1ha未満になったとき。  
(組合員の資格が無くなりますので脱退の手続きをお願いします。)
- ②組合員が死亡した時は相続人の代表者に名義変更の手続きをお願いします。  
(死亡と同時に組合員の資格が無くなり、出資金、配当金の支払ができなくなる場合があります。)
- ③組合員の住所が変わった時は必ず組合にご連絡してください。

## ○平成23年度も出資配当を行っています。

配当金の支払は

- ・平成23年度の出資配当金は全地区の組合員の配当金を組合で一時お預かりし、平成27年度に一括してお支払します。
- ・配当金の支払明細書は、広報誌と一緒に送りいたしますのでご確認ください。

## ○連絡所電話休止のお知らせ

- ・引田連絡所 TEL 0879-33-6087
- ・白鳥連絡所 TEL 0879-27-2611 FAX 0879-27-2030
- ・大川連絡所 TEL 0879-43-6788
- ※休止後連絡先 TEL 0879-43-0588 FAX 0879-43-0558

※何かご質問等がありましたら組合までご連絡ください。



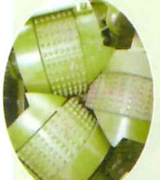
# かがわ木材加工センターがオープンしました



## 原木置き場



## リングパーカー



この機械は、木材の直径を測り体積の測定を行います。また、機械の前後に2個ずつ備えられたリグで曲がった木材でもきれいに皮を剥き取ることが出来ます。剥き取られた皮は1ヶ所に集められ燃料としてリサイクルされます。リングパーカーで対応できる木材は直径が6cm～34cmまでになり、長さは2m～4mまで対応できます。

## ツインバンドソー



この機械は、リングパーカーで皮を剥がされた丸太を上部の3箇所に設置されたセンサーで測量し、柱や土台に均一に加工されます。切り取られた端材はチップ製造機に集積されます。

## 製品管理



この倉庫で完成された柱や土台を保管し、更に乾燥させ検品を行います。

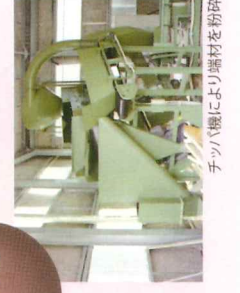


## 乾燥施設

ツインバンドソーで加工された柱や土台には、水分が残っているためこのままでは柱や土台にゆがみ等が生じます。そこで、乾燥施設で建材に利用できるまで乾燥させて水分を除去します。



## チップバ機



ツインバンドソーなどから出た端材をチップ製造機に集積されチップにします。チップは紙の原料として利用されます。



## かがわ木材加工センター

香川県高松市香南町岡字清水16番1 TEL 087-813-9001 FAX 087-813-9002 <http://e-seizai.dreama.jp>

かがわ木材加工センターは、香川県産の間伐材を大量に低コストで製材ができる、「リングパーカー」「ツインバンドソー」を備えた、香川県で初めての間伐材製材・加工施設です。またツインバンドソーなどから出たチップや剥がされた皮は、紙の原料や燃料として利用されます。放置された間伐材を「かがわ木材加工センター」で有効利用することにより、香川県の山々・林業の安定と発展、里山の再生ひいては、地球温暖化の防止につながります。